

地域づくり協議会だより

第35号

【発行日】令和6年1月1日
 【発行者】貴船連区地域づくり協議会
 一宮市貴船1丁目1-19
 (貴船公民館内)

年頭のあいさつ

地域づくり協議会

謹賀新年 旧年中は温かいご支援をありがとうございました。

令和2年は貴船公民館の使用が制限されることが多く、確かにコロナ感染症の影響大でした。が、地域づくり協議会において、令和3年以降はほぼ順調に活動できたと思います。

今年も各種団体との連携、協力により、事業の充実を目指します。2月の防災研修会、下半期のウォーキング大会・映画会の主催事業を通じて皆様との交流が楽しみです。

(会長 日吉興一)



貴船連区 町長会

幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新型コロナ感染症に対しての油断は禁物ですが、昨年5月のコロナ5類移行以降、連区各団体の動きが活発化しています。

辰年は、陽の気が働き、活力旺盛となり、形が整う年とも言われます。昨年からの上昇ムードに呼応して、積極的に動くべきではないでしょうか。

後ろを振り向いても、そこには夢はない。ひたすら前進!の気持ちです。

(連区長 森重幸)



特別講演会 乳がん講座

(むすびの会

尾関 勝子会長) ◎11月29日(金) 於: 貴船公民館



昨年8月、厚生労働省から乳がん検診率の国際比較(10カ国)のデータが発表されました。オランダとフィンランドが77%台で首位。日本はブービーの豪州(49.5%)にも4.9%劣りました。日本人のイメージが覆りそうな数字です。それだけに乳がん講座開催はタイミングな企画といえます。乳腺外科診療部長の細野芳樹先生と愛知県に20名(令和4年末)しかいない乳がん看護認定看護師である五藤知美氏を大雄会からお迎えしました。

注目したいのは①乳がんが日本女性のがん発症数1位ながら死亡数は4位であること。きちんと検査して早期発見につながれば治癒が望めることを示しています。②乳がん発症は95%が40歳以降です。ピークは60歳代ですが、70代、80歳代も40歳代に匹敵する発症率、高齢者も検診が必要かも。このほかセルフチェックの方法や、予防法などを教えて頂きました。



[五藤看護師、右 細野先生]

大運動会 (貴船公民館 岡西英之館長)

◎10月1日(日) 於: 貴船小学校運動場

天候に左右される屋外のイベント。当日は天候もグランドの状態も微妙でした。が、濡れたグランドを整備したりして開催の態勢を整えました。そして願いどおり天候回復。9時少し前に開会の運びとなりました。



約2時間で、予定された競技種目をすべて実施することができました。また、グランドの不備が原因となる事故もありませんでした。真の勝者は赤組でも白組でもなく、大会関係者だったかもしれません。

地域交流講演会

(重陽C 角田彰吾会長)

◎10月14日(土) 於: 研伸大学看護学部

『認知症の人と家族から学ぶ～私たちにできること～』重陽クラブと研伸大学は以前より交流があります。その



つながりもあって、研伸大学から交流を連区全体に広げて行きたいとの申し入れがあり「地域交流講演会」が実現しました。

講師に総合大雄会病院 認知症看護認定看護師の島橋誠氏をお迎えし、認知症の種類や介護の仕方等、いろいろと話して下さいました。

民生 ふれあいの会

(民生・児童委員協議会 林るみ会長) ◎10月18日(水) 於: 貴船公民館



おひとり暮らしの高齢者の方(47名出席)をお招きし、講演、昼食会、抽選会等を楽しんで頂きました。

FMいちのみや KK 代表取締役の鳩山佳江氏には、~加齢を華麗に~(年齢に関係なく常に華やかに)、また市民協働課主監の川原亮二氏には、自転車の交通ルール、詐欺被害防止について話を聞き、ヘルメット・録音機能付き機器の購入に際し、市の補助金申請の方法を教えて頂きました。「椅子が堅く、お尻が痛い」の声も聞かれましたが、お弁当に舌鼓を打ち、抽選会では盛り上がり、散会となりました。



文化作品展

◎11月5日(日)

会場に入った瞬間、4年前にタイムスリップしたかの印象。出展数も憩いの場の雰囲気もコロナ以前に遙色なし、見事な原状復帰でした。

が、おもて舞台は華やかでも、裏側は苦労の連続。出展数が多いので搬入も搬出も大ごと。作品を美しく飾るための器材や備品の運び込み等の準備も必要です。大掛かりな器材は他の連区から借りることもあります。場内が土足可能なため床の清掃も必要です。原状復帰には目に見えぬ苦労があります。

(公民館 岡西英之館長)

於：貴船公民館



学校外活動 ストラックアウト

於：貴船小学校

◎11月11日(土) (公民館 岡西英之館長)

例年どおり高学年(4年生以上)と3年生以下の低学年に区分けして行われました。

3球中1球が1~9のパネルに当たれば決勝進出となります。決勝は12球投げて的中数を競います。今年は8枚抜きが最高で、9枚全部を当てて下に落とすパーフェクトは達成できませんでした。次回に期待です。



[デッドボール?]

— 防災研修会(体験型)へどうぞ —

地域づくり協議会安全安心を考える会(尾関勝子部会長)
令和6年1月28日(日)9時30分~ 於：貴船小学校

昔あそびの会

(重陽クラブ 角田彰吾会長)

◎11月9日(木) 於：貴船小学校屋内運動場



昔の遊び(伝承遊び)を通じ小学1年生と講師のお年よりが共同作業?をしたりして、見学者がほっこりとするような場面が散見されました。

カルタ、おはじき、はねつき、たけうま等、11種類のゲームコーナーが設けられ、それぞれのゲームにお年よりが講師として参加されました。

ゲーム終了後には、児童からお礼の言葉やペンダントが渡されました。児童たちが両側に整列して作った退場門をお年寄りが笑顔通り抜け、楽しいひと時にお別れしました。



[ビーベル：年の差なんて]

【コマ回し：ヒモの巻き方を伝授】 貴船小学校と重陽Cのコラボは、世代を超えた友好という名の大輪を咲かせました。

ことぶき教養講座 市政あれこれ

(高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会)

◎11月16日(木) 於：貴船公民館

森 重幸貴船支部長

9回目(全10回)の講座は、岡本将嗣市議会議長が講師を務められました。岡本議長は、参考資料として小冊子を出席者に配布したうえで、2つのテーマについて解説されました。

①シン学校プロジェクト 古くなった校舎の建て替え問題ですが、少子化もあり、他の施設を併合したり、校区を再編したり、グローバルな考え方が必要なようです。

②名岐道路 名古屋高速一宮線を北陸自動車道の木曽川インターまで延ばして高架化する計画の問題点、影響等についてお聞きしました。



[上着を脱いで熱弁]

(アイーンではないですよ)

第5回 ウォーキング大会

(地域づくり協議会「人とのつながりを考える会」柳生光世部会長)

◎11月18日(土)



継続は力なり。今年はテレビのカメラが入りました。大病院からの支援もありました。回を重ねるごとに地域とのつながりが密になり、また当大会への関心も高くなつた印象です。

当日は真冬を思わせる寒さでしたが、大雄会の佐藤さんの指導で体操をしたり、市長の熱唱があつたり…。みんなが工夫し、力を合わせれば少々の不都合は克服できることを実感しました。



協賛：貴船連区学校外活動推進委員会・鈴木スポット

平安会館・社会医療法人大雄会・まめ俱楽部

後援：貴船連区各団体・貴船小学校

一宮研伸大学附属看護地域創成研修センター

挨拶：来賓 中野正康一宮市長・岡本将嗣一宮市議会議長・森 重幸連区長

主催者代表：地域づくり協議会会長 日吉興一

進行・注意事項説明：柳生光世部会長

林 るみ部会長



[心温まるホットな差し入れ]

バンド演奏：チャレンジャー

参加：229名(大人183名、こども46名)

映画会

(地域づくり協議会「思いやりを考える会」林 るみ部会長)

◎11月23日(祝・木) 於：貴船公民館

○映画「泣いて笑って涙して ポコアポコ」

車椅子の女性が空き缶を集めて高齢者に車椅子

100台贈った!! 心あたたまる実話の映画化!!

公民館の片隅で長年忘れられていた16mm映写機を使用してレトロ感を味わって頂く事にしました。映写機の状態は良好でしたが、フィルムは現在ほとんど作られていない為、選ぶのに苦労しました。30年以上も前のフィルムでしたが、幸いにも状態も内容も素晴らしく、スタッフ一同ホッとしました。

『ポコアポコ』少しずつ・ゆっくりの意味(イタリア語)